

平成31年度

# 通常総会議案書

日時： 平成31年5月25日（土）  
午前10時～

会場： シルバー人材センター  
3階 多目的スペース

一般社団法人  
栄町シルバー人材センター

※ 改元に伴い必要に応じて平成を令和と読み替えをお願いします。

# 通常総会次第

1. 開会のことば
2. 総会成立の確認
3. 会長あいさつ
4. 来賓祝辞
5. 議長、及び議事録署名人の選出
6. 議 事
  - (1)決 議 事 項
    - 議案第 1号 平成30年度 事業報告
    - 議案第 2号 平成30年度 決算報告(貸借対照表、収支計算書)  
監査報告
    - 議案第 3号 平成31年度 役員について
  - (2)報 告 事 項
    1. 平成31年度 事業計画
    2. 平成31年度 収支予算
7. 閉会のことば

※ 改元に伴い必要に応じて平成を令和と読み替えをお願いします。

## 平成30年度事業報告(案)

## 総会

年月日	内容
平成30年 5月 26日	総会

## 理事会

年月日	内容
平成30年 4月 12日	第1回理事会
25日	第2回理事会(総会準備)
5月 22日	第3回理事会
6月 11日	第4回理事会
7月 17日	第5回理事会
9月 3日	第6回理事会
10月 12日	第7回理事会
11月 12日	第8回理事会
12月 17日	第9回理事会
平成31年 1月 21日	第10回理事会
2月 4日	第11回理事会(臨時)
2月 18日	第12回理事会
3月 18日	第13回理事会

## 安全適正就業委員会

年月日	内容
平成30年 4月 23日	第1回安全適正就業委員会
5月 14日	第2回安全適正就業委員会
14日	第1回安全パトロール 赤羽・竹内理事 竜角寺台緑地除草作業
6月 4日	第3回安全適正就業委員会
7月 17日	第4回安全適正就業委員会
24日	第2回安全パトロール 赤羽・竹内理事 安食台公園除草作業
9月 3日	第5回安全適正就業委員会
10日	第3回安全パトロール 赤羽・竹内理事 竜角寺台剪定作業
10月 18日	第6回安全適正就業委員会
22日	第4回安全パトロール 赤羽・竹内理事 酒直剪定作業 公園等トイレ清掃
11月 15日	第7回安全適正就業委員会
27日	第5回安全パトロール 赤羽・竹内理事 公園除草作業・安食剪定作業
12月 13日	第8回安全適正就業委員会
19日	第6回安全パトロール 赤羽・竹内理事 南ヶ丘剪定作業
平成31年 1月 22日	第7回安全パトロール 赤羽・竹内理事 駅前トイレ清掃作業
2月 19日	第9回安全適正就業委員会
3月 26日	第10回安全適正就業委員会

## 広報委員会

年 月 日		内 容
平成 30年	6月 27日	第1回広報委員会
	9月 25日	第2回広報委員会
	12月 25日	第3回広報委員会
平成 31年	3月 26日	第4回広報委員会

## 県シ連関係

年 月 日		内 容	
平成 30年	5月 22日	千葉県シルバー人材センター連合会会計監査(赤羽会長)	
	6月	5日	千葉県シルバー人材センター連合会第1回理事会(赤羽会長)
		26日	千葉県シルバー人材センター連合会平成30年度定時総会(赤羽会長)
		26日	千葉県シルバー人材センター連合会第2回理事会(赤羽会長)
	7月	3日	安全・適正就業推進員研修会(赤羽理事)
		31日	千葉県シルバー人材センター連合会第3回理事会(赤羽会長)
	8月 1日	派遣元責任者講習(山本秀則)	
	10月 30日	千葉県シルバー人材センター連合会第4回理事会(赤羽会長)	
	11月	6日	千葉県シルバー人材センター連合会中間監査(赤羽会長)
		20日	第1回印旛地域グループ協議会(赤羽会長・中川事務局長)
12月 18日	千葉県シルバー人材センター連合会第5回理事会(赤羽会長)		
平成 31年	1月 22日	有料職業紹介講習(山本裕一)	
	2月	25日	千葉県シルバー人材センター連合会第6回理事会(赤羽会長)
		6日	派遣元責任者講習(山本裕一)
		19日	第2回派遣事業運営協議会(中川事務局長)
		21日	第2回印旛地域グループ協議会(山本裕一)
		25日	福祉家事援助サービス講習会(山本裕一)
	3月	5日	会長・理事長会議(赤羽会長)
		12日	就業開拓委員会事例発表会(山本裕一)
26日		千葉県シルバー人材センター連合会第7回理事会(赤羽会長)	

議案第1号

営業活動

年 月 日		内 容	
平成 30年	4月	月上旬	リピーター電話営業
		下旬	第1回企業営業活動(10社)
	5月	月上旬	リピーター電話営業
		下旬	第2回企業営業活動(10社)
	6月	月上旬	リピーター電話営業
		下旬	第3回企業営業活動(10社)
	7月	月上旬	リピーター電話営業
		下旬	第4回企業営業活動(10社)
	8月	月上旬	リピーター電話営業
		下旬	第5回企業営業活動(10社)
	9月	月上旬	リピーター電話営業
		下旬	第6回企業営業活動(10社)
10月	月上旬	リピーター電話営業	
	10日	産業まつりポケットティッシュ配布	
	下旬	第7回企業営業活動(10社)	
11月	月上旬	リピーター電話営業	
	下旬	第8回企業営業活動(10社)	
12月	月上旬	リピーター電話営業	
	10日	いっさいがっさいフェスティバル パネル展示・チラシ配布	
	下旬	第9回企業営業活動(10社)	
平成 31年	1月	月上旬	リピーター電話営業
		下旬	第10回企業営業活動(10社)
	2月	月上旬	リピーター電話営業
		下旬	第11回企業営業活動(10社)
	3月	月上旬	リピーター電話営業
		下旬	第12回企業営業活動(10社)

講習会

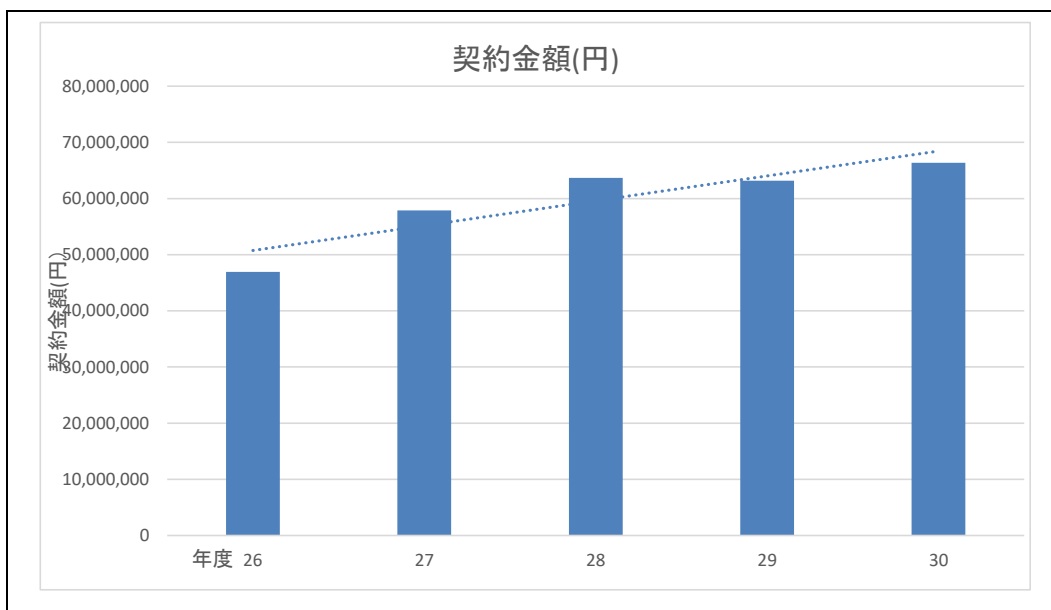
年 月 日		内 容
平成 30年		新規会員安全講習会 30年4/24、5/14、8/21、9/10、11/13、2/19、3/11
	10月 17日	～18日 植木剪定講習会
	11月 7日	～8日 植木剪定講習会

その他

年 月 日		内 容
平成 30年	5月 28日	ほほえみ広場管理作業(除草・剪定・清掃)
	8月 31日	「脳の健康教室」教室サポーター学習会(菅原)
	9月 4日	～12月11日まで毎週火曜日脳の健康教室開催
	11月	10日
26日		防災訓練
平成 31年	3月 17日	春のコンサート(オーケストラを楽しむ会)

## 実績の推移

年度	受注件数 (件)	延日人員 (人日)	配分金 (円)	材料費 (円)	事務費 (円)	契約金額 (円)	前年比 (%)
26	1,265	9,589	39,653,446	3,828,905	3,435,911	46,918,262	127.3%
27	1,110	10,599	46,207,843	7,366,778	4,284,032	57,858,653	123.3%
28	1,160	11,692	51,189,531	8,150,520	4,313,464	63,653,515	110.0%
29	1,154	11,259	51,528,643	6,934,187	4,717,735	63,180,565	99.3%
30	1,172	11,236	53,862,432	7,591,935	4,927,711	66,382,078	105.1%



## 貸借対照表（案）

平成31年 3月31日現在

001 本部

(単位：円)

科目	当年度	前年度	増減
<b>I 資産の部</b>			
1. 流動資産			
現金	20,000	38,186	△ 18,186
郵貯振替口座	0	0	0
千葉銀行普通預金	49,826	7,418	42,408
J A 普通預金	74,708	57,512	17,196
郵便貯金	0	0	0
京葉銀行定期預金	4,000,000	2,500,000	1,500,000
京葉銀行普通預金	7,837,561	9,253,544	△ 1,415,983
未収金	3,515,261	4,767,805	△ 1,252,544
仮払金	0	0	0
立替金	0	0	0
前払金	2,185,282	0	2,185,282
立替材料費	0	0	0
流動資産合計	17,682,638	16,624,465	1,058,173
2. 固定資産			
(1) 特定資産			
減価償却引当資産	0	0	0
特定資産合計	0	0	0
(2) その他固定資産			
土地	0	0	0
車輛運搬具	0	0	0
車輛運搬具減価償却累計額	0	0	0
*	0	0	0
什器備品	0	0	0
什器備品減価償却累計額	0	0	0
*	0	0	0
工具器具備品	2	87,621	△ 87,619
その他固定資産合計	2	87,621	△ 87,619
固定資産合計	2	87,621	△ 87,619
資産合計	17,682,640	16,712,086	970,554
<b>II 負債の部</b>			
1. 流動負債			
未払金	8,953,577	7,884,413	1,069,164
前受金	255,600	295,200	△ 39,600
預り金	218,195	397,729	△ 179,534
仮受金	9,139	8,152	987
短期借入金	0	0	0
流動負債合計	9,436,511	8,585,494	851,017
2. 固定負債			
基本財産	8,000,000	8,000,000	0
固定負債合計	8,000,000	8,000,000	0
負債合計	17,436,511	16,585,494	851,017
<b>III 正味財産の部</b>			
1. 指定正味財産	0	0	0
(うち基本財産への充当額)	( 0 )	( 0 )	( 0 )
(うち特定資産への充当額)	( 0 )	( 0 )	( 0 )
2. 一般正味財産	246,129	126,592	119,537
(うち基本財産への充当額)	( 0 )	( 0 )	( 0 )
(うち特定資産への充当額)	( 0 )	( 0 )	( 0 )
正味財産合計	246,129	126,592	119,537
負債及び正味財産合計	17,682,640	16,712,086	970,554

## 収支計算書（案）

平成30年 4月 1日から平成31年 3月31日まで

（単位：円）

科目	予算額	決算額	差異
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受託事業収益	69,650,000	69,612,834	37,166
受取配分金	51,950,000	51,926,278	23,722
受取材料費等	6,670,000	6,664,775	5,225
受取事務費	5,651,000	5,650,011	989
受取廃棄処分料	2,922,000	2,921,992	8
受取交通費	1,937,000	1,936,154	846
委託事業収益	0	0	0
受取立替材料費	520,000	513,624	6,376
受取会費	469,000	461,689	7,311
正会員受取会費	449,000	444,000	5,000
特別会員受取会費	0	0	0
賛助会員受取会費	20,000	17,689	2,311
受取補助金等	11,520,000	11,520,000	0
受取連合交付金	0	0	0
受取（国）補助金	5,760,000	5,760,000	0
受取（町）補助金	5,760,000	5,760,000	0
受取（社協）補助金	0	0	0
受取負担金	0	0	0
受取寄附金	0	0	0
受取寄附金	0	0	0
特定資産運用益	0	0	0
特定資産受取利息	0	0	0
雑収益	301,000	299,457	1,543
受取利息	1,000	252	748
雑収益	300,000	299,205	795
経常収益計	81,940,000	81,893,980	46,020
(2) 経常費用			
事業費	73,112,000	73,055,454	56,546
支払配分金	51,950,000	51,926,278	23,722
支払材料費等	1,007,000	1,003,357	3,643
支払廃棄処分料	1,975,000	1,973,278	1,722
支払交通費	1,937,000	1,936,154	846
支払立替材料費	520,000	513,624	6,376
役員報酬	0	0	0
給料手当	5,150,000	5,148,515	1,485
臨時雇賃金	1,850,000	1,844,576	5,424
法定福利費	710,000	704,176	5,824
退職給付費用	0	0	0
福利厚生費	42,000	41,362	638
会議費	0	0	0
役員等旅費交通費	0	0	0
旅費交通費	0	0	0
通信運搬費	0	0	0
減価償却費	0	0	0
什器備品費	481,000	480,265	735
消耗品費	0	0	0
修繕費	0	0	0
印刷製本費	0	0	0
光熱水料費	500,000	497,731	2,269
賃借料	6,635,000	6,631,638	3,362
保険料	355,000	354,500	500
諸謝金	0	0	0
租税公課	0	0	0
支払負担金	0	0	0
諸会費	0	0	0
委託費	0	0	0
講習企画購入費	0	0	0
訓練委託費	0	0	0
作業適応訓練費	0	0	0



## 議案第2号

支払手数料	0	0	0
貸倒損失	0	0	0
支払委託金等返還	0	0	0
渉外費	0	0	0
支払燃料費	0	0	0
雑費	0	0	0
管理費	9,574,000	9,465,087	108,913
役員報酬	1,688,000	1,672,300	15,700
給料手当	0	0	0
臨時雇賃金	0	0	0
法定福利費	0	0	0
退職給付費用	0	0	0
福利厚生費	14,000	13,800	200
会議費	0	0	0
役員等旅費交通費	5,000	4,020	980
旅費交通費	154,000	153,037	963
通信運搬費	570,000	566,710	3,290
減価償却費	90,000	87,619	2,381
什器備品費	360,000	354,480	5,520
消耗品費	660,000	659,747	253
修繕費	2,570,000	2,553,850	16,150
印刷製本費	0	0	0
光熱水料費	73,000	72,122	878
賃借料	0	0	0
保険料	352,000	351,340	660
諸謝金	613,000	612,607	393
租税公課	1,050,000	1,004,468	45,532
支払負担金	210,000	210,000	0
諸会費	1,000	309	691
委託費	195,000	194,400	600
支払手数料	210,000	201,610	8,390
渉外費	464,000	461,654	2,346
新聞図書費	135,000	133,720	1,280
予備費	0	0	0
広告宣伝費	148,000	146,640	1,360
雑費	12,000	10,654	1,346
経常費用計	82,686,000	82,520,541	165,459
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 746,000	△ 626,561	△ 119,439
基本財産評価損益等	0	0	0
特定資産評価損益等	0	0	0
投資有価証券評価損益等	0	0	0
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 746,000	△ 626,561	△ 119,439
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
固定資産売却益	780,000	779,960	40
車両運搬具売却益	780,000	779,960	40
過年度収益修正	1,000	72	928
過年度収益修正	1,000	72	928
経常外収益計	781,000	780,032	968
(2) 経常外費用			
経常外費用	14,000	13,208	792
基本財産繰入額	0	0	0
雑損失	14,000	13,208	792
過年度損失修正	21,000	20,726	274
過年度損失修正	21,000	20,726	274
過年度固定資産損失修正	0	0	0
経常外費用計	35,000	33,934	1,066
当期経常外増減額	746,000	746,098	△ 98
当期一般正味財産増減額	0	119,537	△ 119,537
一般正味財産期首残高	0	126,592	△ 126,592
一般正味財産期末残高	0	246,129	△ 246,129
II 指定正味財産増減の部			
(1) 収益			
収益計	0	0	0
(2) 費用			
費用計	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	0	246,129	△ 246,129

## 監査報告書(案)

平成30年度一般社団法人栄町シルバー人材センターの事業内容及び収入支出決算について、関係帳簿、関係書類を監査した結果、適正であったことを認めます。

令和 1年 5月 10日

一般社団法人栄町シルバー人材センター  
会長 赤羽 規至男 様

監事 井上 孝雄   
監事 戸張 嘉勝 

※ 改元に伴い必要に応じて平成を令和と読み替えをお願いします。

## 役員について 表決票

※賛・否 どちらかに○をつけて下さい

	氏 名		性 別	地 区	賛 ・ 否
理事	あか はね 赤 羽	きしお 規至男	男	南ヶ丘	賛 ・ 否
〃	なか がわ 中 川	ひろ あき 博 明	男	安食台	賛 ・ 否
〃	あな はら 穴 原	まさ ひろ 昌 弘	男	安食台	賛 ・ 否
〃	あか ばね 赤 羽	とみ お 富 夫	男	安食台	賛 ・ 否
〃	ひ わたし 樋 渡	みね こ 峰 子	女	須賀	賛 ・ 否
〃	なり かわ 成 川	よう こ 洋 子	女	竜角寺台	賛 ・ 否
〃	たけ うち 竹 内	きみお 喜美雄	男	南ヶ丘	賛 ・ 否
〃	しか だ 鹿 田	ひで ゆき 英 行	男	安食	賛 ・ 否
〃	うめ むら 梅 村	とし あき 紀 明	男	竜角寺台	賛 ・ 否
〃	かな い 金 井	つとむ 勉	男	南ヶ丘	賛 ・ 否
監事	いの うえ 井 上	つね お 常 雄	男	安食	賛 ・ 否
〃	おお つか 大 塚	ひろみ	女	竜角寺台	賛 ・ 否

定款第25条の規定により、平成31年度から2年間の任期となる新役員の承認を頂くものです。

定款第22条1項理事5人以上10人以内と定めてあります。

※ 改元に伴い必要に応じて平成を令和と読み替えをお願いします。

# 平成31年度 事業計画

## 1.基本方針

高齢化の進む栄町にあって、介護・育児の担い手の不足が顕在化する中、まだまだ活躍できるシルバー世代への期待が高まっています。また、当センター会員の高齢化も順次進みつつあり、世代交代の必然性に直面し始めています。

10周年を迎える本年度は、従来の個人力から組織力への転換を図り、組織的管理手法や業務推進力を培養する必要性が増してきました。それに伴い従来の慣習からの脱皮が必要となり新たなルール作りが必要になります。第2創成期としての組織体へのセンターの脱却を図るべき年度となります。

10周年記念行事として、当センターの規模に即した記念式典を企画していく事とします。

会員数も昨年に続き150名が視野に入ってきています。各分野でのリーダーには、それなりの権限と責任を自覚して頂き、経営的見地からの対応が求められています。単に部門代表的思考から、経営者としての思考へ変革して頂かなければなりません。そのために必要に応じて外部からの人材導入も視野に入れた、新たな組織編成を試行する必要性が出てきました。

新中期計画（3ヵ年計画）の最終年度として、施策の実現に向けて事業展開をより推進する年と考えています。また、その為にも施策のスクラップ&ビルドが必要となり、緩和型介護事業の通所型介護、及び有償福祉運送事業への参入計画から撤退します。

公益法人化への目標が3ヵ年計画にも盛り込まれておりましたが残念ながら達成できませんでした。公益法人化の旗を降ろす事無く、当該年度として実現に向かって進めることとします。

### （1）事業展開の方向性

高齢者を取り巻く就業環境の変化の中で、厚生労働省の掲げる生涯現役社会活躍応援事業の高齢者活用・現役世代雇用サポート事業について、積極的展開を目標に掲げ、人材派遣対象企業の開拓が必要と考えています。

また、団塊世代をはじめとする高齢者に対する就労の提供は、栄町シルバー人材センターの使命であり、この要請はますます高くなってきています。

新たな事業拡大の兆しが、順次情報として入手しているものの、より具現化には時間が必要なものがいくつかあり、会員の資質・接遇力の向上と事務局の体制整備がより重要となってきています。

## 報告事項

### ②リユース事業の推進

町の環境課との連携により立ち上げたリユース事業を拡大していくために、取扱アイテムの拡大を図っていきます。今まで以上に広報に力点を置いた活動が求められており、組織的展開が必要です。このように事業の包括的管理システムや、推進の為の業務システムの構築が必要となり、事務局だけでなくセンターの総力を挙げて推進していく必要があります。

広報部門とのリンケイジにより、広報手段・広報内容等に力点を置き、現状の利用状況や展示アイテム等の情報発信に努めていきます。また、月1回程度を目途に前庭にテントを張りショップ形式での事業展開を行い、地元農家との提携により新鮮野菜の販売などを含め、集客力のアップを図ります。

### (2) 公益法人化と地域貢献

公益法人化や地域貢献のため、当栄町シルバー人材センターは今期も、「自主・自立」「共働・共助」の基本理念に立ち返ってのインフラ整備と、公益法人を目指す団体として「地域に貢献するシルバー」としての役割を担っていきます。

設立10年の年を一つの節目として、それに向かつての今期には個人事業主の集合体の枠から、本来あるべき組織体としての栄町シルバー人材センターへ進化していくべきタイミングともいえます。組織論が中心となってそのスケールを充分活用できる新たな運営論理と魅せるセンターの構築が必要となってきました。

当センターの事業運営も厳しい状況の中で、栄町をはじめとする関係行政機関や民間企業からの受託及び一般家庭からの受託拡大を図る一方、受託内容の見直しを実施し、会員の年齢や能力に即した受託内容に変換して行くべきで、その為にも、会員・役員・職員が一体となり、組織的・機能的運営が必要となります。

### (3) 安全就業の徹底

従来から、重篤事故ゼロを掲げた安全就業の目標を掲げてきましたが、幸いにして重篤事故としての報告をすべき状況は、当センターで発生しませんでした。しかしながら、会員の高齢化を考えると、より一層の安全対策が必要となってきました。

今後とも、重篤事故ゼロを目指して一丸となって、安全就業の徹底に取り組みます。

勿論、軽微な事故さえも発生させないという意識の拡充と、安全の徹底と健康管理を会員に喚起して、安全就業の体制作りを今一步進めるべきと考えます。

## 報告事項

### ( 4 ) 法令遵守

安全適正就労をはじめ、あらゆる場面での法令遵守が求められています。会員が取得する顧客情報も例外なく、個人情報として第3者への提供はもとより、知りえた情報を他言する事も厳禁です。事務局が得ている会員情報は、就業確保上、必要最小限に努めていきます。基本的には個人情報保護に関する方針に基づき運用します。

### ( 5 ) 10周年記念事業について

平成21年9月6日の設立総会を経て、満10年を迎えるにあたり平成31年9月14日に記念式典をほほえみ広場で予定したいと考えています。実行委員会をスタートさせ内容について検討をお願いする予定です。詳細が決まり次第別途ご案内を致します。

## 報告事項

### 2.数値目標

#### (1) 受注件数及び契約金額

項目	平成29年度実績	平成30年度見込	平成31年度目標数値
受注件数	1,154件	1,172件	1,294件
うち公共	14件	13件	15件
うち民間	1,140件	1,159件	1,279件
契約金額	63,181千円	66,382千円	66,800千円
うち公共	28,164千円	28,900千円	30,700千円
うち民間	35,017千円	37,482千円	36,100千円
公共民間比率	45:55	44:56	46:54
業務システム外 契約金額	3,045千円	3,231千円	3,200千円
総合計	66,226千円	69,613千円	70,000千円

#### (2) 会員数

項目	平成29年度実績	平成30年度見込	平成31年度目標数値
会員数	150人	152人	160人
うち男性	107人	112人	112人
うち女性	43人	40人	48人

#### (3) 就業実人員及び就業率等

項目	平成29年度実績	平成30年度見込	平成31年度目標数値
就業実人員	120人	111人	134人
うち男性	86人	85人	95人
うち女性	34人	26人	39人
就業率	80.0%	73.0%	83.8%
うち男性	80.4%	75.9%	85.0%
うち女性	79.1%	65.0%	81.5%

#### (4) 粗入会率

項目	平成29年度実績	平成30年度見込	平成31年度目標数値
粗入会率	1.60%	1.59%	1.70%

### 3. 事業計画

#### (1) 促進施策事項

従来の NRI システムの更新を図りアクティブタイプ(クラウド型)への変更に伴い、より一層のインフラ整備を進めていきます。

また、地域ニーズに沿った就業開拓や開発を促進し、就業機会の拡大を目指し、当センター公認のサロンの活性化の為に、サロンの場を活用しての会員間の交流を含めて会員の事業への参加を促進し、組織の一体化を図っていきます。

なお、新たな人材登用及び育成の為に、外部理事の任用など、事務局・理事会の新たな人材確保の方策を模索し、必要に応じて次のステップに進んでいく予定です。

加えて、内部管理体制についても、事務の簡素化・効率化・共同化を図り、適正化を図っていきます。

#### (2) 事業機能強化の推進

理事会をはじめとする各会議運営体制の充実・強化を推進し、安全適正就業を維持すべく安全委員会の機能を強化するため、メンバー構成の再構築をはかります。

シルバー派遣事業の拡大を図り、適正就労に向けての体制づくりと地域社会への貢献についても積極的に行っていきます。

廃校の跡地と言う環境での、拠点環境の整備が急務であり、当面エアコンの整備に力点を置き、各事業の立ち上げに支障とならないように、全力で推進していきます。

#### (3) 地域社会への貢献を推進

立ち上げた地域交流サロンの充実と地域の美化活動に貢献できる活動の検討と、具体的スケジュールの作成、地域密着型家事援助サービスの事業化を計り就業開拓に努めてまいります。

なお、地域交流サロンは、シルバー人材センター公認のサロンとして位置づけられており、スタート以来の参加者数が1万人を超え、今まで以上に地域の方との交流を進めていきます。(このサロンが他の地域のシルバー人材センターからも注目の的であり、見学の申し込みが相次いでいます。)

また、季節に即した飾りつけとして、おひな様や五月人形の飾りつけ、それらとの写真撮影の案内など地域貢献の為に、出来ることからひとつひとつ実践する事により地域とのつながりを強化していきます。

昨年11月10日秋のコンサート、今年3月17日の春のコンサートを開催しました。ほほえみ広場の活性化に向け、地域住民参加による催事をより活性化してまいります。

#### (4) シルバー人材事業の普及啓発



## 報告事項

シルバー事業の拡大・発展のために地域住民をはじめ、町行政や住民の本事業への理解と協力が不可欠であり、当センター一丸となつての啓発活動が必要であると言えます。

広報の回覧やチラシのポスティングだけでなく、口コミを含むあらゆる媒体への情報提供と、町民向け講習会の開催等あらゆるPR活動を展開していきます。

### (5) ほほえみサポート事業の展開

#### ① 高齢者在宅生活サポートサービス

少子高齢化が進む中で独り暮らしや夫婦二人暮らしの家庭が急増してきており日常の買い物、ゴミ出し、薬の受取り等の行動がだんだん困難となってきた高齢者をサポートすることで、地域社会の福祉に貢献することを目的とします。前述以外にも家庭の手入れとして、照明器具やドアノブの交換など高齢化した家庭での困りごとに対して積極的に対応していきます。

#### ② すくすく安心保育支援サービス

子どもを持った保護者の交流の場の提供と生活支援に向けた子育て支援拠点の充実及び子育てと仕事の両立を希望される親に対する子育て支援を実施することで、地域社会の福祉に寄与することを目的とします。

保育については、待機児童ゼロの栄町にあつては、考え方を発展的にとらえ、町営児童クラブの受託可能な体制整備を実施し、具体的活動について検討を加えていきます。

#### ③ リユース事業

地域社会の良好な環境維持の支援実施に向けた行政・住民・事業者の相互連携のもと地域住民が安心して暮らせる行政の環境づくりに寄与することを目的とします。

今後、取扱アイテムの拡大により、資源の再利用をはかり、ゴミの減量化に寄与していきます。また、前述の如くテントなどの活用により、集客力をアップし、加えて町民のリユース事業への参加を高める事を目指します。また、ショップ化をはかり、地元農家との連携も図っていきます。

#### ④ アンテナショップの開設

栄町シルバー人材センターのPR拠点としてアンテナショップを開設し、各種物品の展示販売を行うと共に、シルバー事業の普及啓発活動の拠点として地域住民の方が気楽にご利用いただき、女性の就業拡大の場として活用し、就業率アップ及び事業収入の確保を図ることとします。

一部、リユース事業とのリンケイジの基、近隣農家との協力関係の構築に力を注ぎ、新鮮野菜などの販売など手掛けていきます、今後につい

## 報告事項

での取り扱いアイテムについては、シルバーとして収益事業への参入も視野に入れつつ、協力者の開発をしていきます。

### ⑤ 総合生涯学習講座の開設

栄町シルバー人材センターの拠点確保が出来たので、シルバー人材センター主催の植木剪定講習や除草講習など町民対象の総合生涯学習講座と協力者・協力団体との提携により、着付け教室・フラワーアレンジメント教室・エクササイズ教室などを開催し、シルバー人材センターの独自総合生涯学習講座の展開をはかります。

## 平成 31 年 度 事 業 計 画

## 総会

年 月 日	内 容
平成 31年 5月 25日	総会

## 理事会

年 月 日	内 容
平成 31年 4月	第1回理事会
	第2回理事会(総会準備)
5月	第3回理事会
	第1回班長・リーダー会議
6月	第4回理事会
	第2回班長・リーダー会議
7月	第5回理事会
	第3回班長・リーダー会議
9月	第6回理事会
	第4回班長・リーダー会議
10月	第7回理事会
	第5回班長・リーダー会議
11月	第8回理事会
	第6回班長・リーダー会議
12月	第9回理事会
	第7回班長・リーダー会議
平成 32年 1月	第10回理事会
	第8回班長・リーダー会議
2月	第11回理事会
	第9回班長・リーダー会議
3月	第12回理事会
	第10回班長・リーダー会議

## 安全適正就業委員会

年 月 日	内 容
各月	安全適正就業委員会
年 8回	安全パトロール

## 広報委員会

年 月 日	内 容
年 4回	広報委員会

※ 改元に伴い必要に応じて平成を令和と読み替えをお願いします。

報告事項

県シ連関係

年月日	内容
平成 31年 5月	千葉県シルバー人材センター連合会会計監査
6月	千葉県シルバー人材センター連合会平成31年度定時総会
7月	安全・適正就業推進員研修会
8月	派遣元責任者講習
11月	第1回印旛地域グループ協議会
平成 32年 1月	有料職業紹介講習
2月	派遣元責任者講習 第2回派遣事業運営協議会 第2回印旛地域グループ協議会
3月	福祉家事援助サービス講習会 会長・理事長会議 就業開拓委員会事例発表会

営業活動

年月日	内容
各月	ポスティング活動 電話営業 企業訪問

講習会

年月日	内容
平成 31年 10月	都度 新規会員安全講習会
11月	植木剪定講習会 植木剪定講習会

その他

年月日	内容
平成 31年 8月	「脳の健康教室」教室サポーター学習会(菅原)
11月	秋のコンサート 防災訓練
3月	オーケストラを楽しむ会

※ 改元に伴い必要に応じて平成を令和と読み替えをお願いします。

## 31年度収支計算予算書

平成31年 4月 1日から平成32年3月31日まで

科 目	予 算 額
I 一般正味財産増減の部	
1. 経常増減の部	
(1) 経常収益	
受託事業収益	70,000,000
受取配分金	52,000,000
受取材料費等	6,600,000
受取事務費	5,600,000
受取廃棄処分料	3,200,000
受取交通費	2,100,000
委託事業収益	0
受取立替材料費	500,000
受取会費	470,000
正会員受取会費	450,000
特別会員受取会費	0
賛助会員受取会費	20,000
受取補助金等	11,520,000
受取連合交付金	0
受取（国）補助金	5,760,000
受取（町）補助金	5,760,000
受取連合助成金	0
受取（社協）補助金	0
受取負担金	0
受取寄附金	0
受取寄附金	0
特定資産運用益	0
特定資産受取利息	0
雑収益	281,000
受取利息	1,000
雑収益	280,000
経常収益計	82,271,000
(2) 経常費用	
事業費	74,195,000
支払配分金	52,000,000
支払材料費等	1,050,000
支払廃棄処分料	2,050,000
支払交通費	2,100,000
支払立替材料費	500,000
役員報酬	0
給料手当	5,500,000
臨時雇賃金	2,000,000
法定福利費	760,000
退職給付費用	0
福利厚生費	85,000
会議費	0
役員等旅費交通費	0
旅費交通費	0
通信運搬費	0
減価償却費	0
什器備品費	200,000
消耗品費	0

## 報告事項

修繕費	0
印刷製本費	0
光熱水料費	550,000
賃借料	7,000,000
保険料	400,000
諸謝金	0
租税公課	0
支払負担金	0
組織活動助成費	0
委託費	0
講習企画購入費	0
訓練委託費	0
作業適応訓練費	0
支払手数料	0
貸倒損失	0
支払委託金等返還	0
渉外費	0
支払燃料費	0
雑費	0
管理費	8,076,000
役員報酬	2,000,000
給料手当	0
臨時雇賃金	0
法定福利費	0
退職給付費用	0
福利厚生費	20,000
会議費	0
役員等旅費交通費	10,000
旅費交通費	180,000
通信運搬費	610,000
減価償却費	0
什器備品費	300,000
消耗品費	600,000
修繕費	400,000
印刷製本費	0
光熱水料費	75,000
賃借料	0
保険料	400,000
諸謝金	700,000
租税公課	1,050,000
支払負担金	210,000
諸会費	1,000
委託費	200,000
支払手数料	210,000
渉外費	150,000
新聞図書費	150,000
予備費	635,000
広告宣伝費	160,000
雑費	15,000
經常費用計	82,271,000
当期經常増減額	0